

## 復刻版 POD 版 温故創新（先人の知恵）シリーズ

### ■ 『新選 規矩階梯』 全三巻 定價：（本体2,900円＋税）B5・147p

（全三巻を1冊に収録）木版本，白地紋入表紙，袋綴，1冊（全3冊），双边，無界，版心「増補規矩階梯天ノ（丁数）」「新選規矩階梯」（江崎規定著，明治15年刊）の増補再版で，天地人3冊構成の1冊である。第3（人）冊刊記によると，明治37（1904）年10月11日に，江崎定一の増補で，杉本七百丸翰香堂から発行されている。初版の内容は，第1・2（天・地）冊が規矩，第3（人）冊が木割である。再版は，第1（天）冊に洋風建築の小屋組・窓枠額縁が，第2（地）冊に神社内部の木割が，第3（人）冊と棚・小道具が，それぞれ増補されている。第1（天）冊増補部分が構法に関する部分である。

### ■ 『ひとりけいこ隅矩雛形 上巻』 （本体1,800円＋税）B5・52p

### ■ 『新撰 雛形 二巻 門形』 （本体1,800円＋税）B5・54p

### ■ 『改撰 大工初心圖解初編上下巻』 （本体2,700円＋税）B5・98p

大工初心圖解初編序

凡（およそ）此（この）書（しょ）は額留（がくとめ）を始（はじめ）として振（ふれ）漏斗（ぢやうこ）留墨（とめすみ）仕様（しやう）四方（しほう）轉（ころび）作（つくり）様（やう）其（その）外（ほか）軒（のき）廻（まは）り振（ふれ）隅（すみ）諸（もろもろ）の曲尺（かね）遣（つかひ）を専（もつは）らとして編（へん）を撰（せん）作（さく）し賜（たま）ふ往昔（いにしへ）より編作（へんさく）も種々（しゅじゅ）有（あり）といへども實撰（じつせん）の振（ふれ）漏斗（ぢやうこ）留墨（とめすみ）ハあらずまた振（ふれ）隅（すみ）軒（のき）廻（まは）り編（へん）も有（あり）といへども振隅諸（もろもろ）の曲尺（かね）遣（つかひ）あらずに付（つき）初心（しよしん）のために圖式（づしき）手（て）を取（とり）て引（ひく）が如（ごと）くに工（かう）師（し）猿（さる）田（だ）氏（うち）是（これ）を發（はつ）明（めい）し賜（たま）ふまた四方轉（ころび）物（もの）正面（しょうめん）は四方へ轉（ころぶ）といへども隅（すみ）より見（み）るは片（かた）轉（ころび）に有（あり）此（この）理（り）に心得（こころへ）て作（つくる）上（うへ）は四方轉又は五方轉六方轉にても同（おなじ）理（り）方（かた）なりまた隅（すみ）木（ぎ）も陸（ろく）を元（もと）として作（つくる）上（うへ）は平（ひら）の上（のぼり）木（き）も同様（どうやう）只々（ただただ）平（ひら）と隅（すみ）との相違（そうひ）有（ある）に付（つき）隅（すみ）の上（のぼり）木（き）を作（つくる）も同様（どうやう）多（た）分（ぶん）の違（ちがひ）なし手（て）重（おも）にあらず匠（せう）家（か）は圖（づ）を元（もと）とする故（ゆへ）に何（いづれ）も書（しょ）にならぬ圖（づ）學（がく）専（せん）用（よう）なり。

### ■ 『當世 初心雛形（上巻）（下巻）』 （本体2,700円＋税）

A4・84p

[まえがき]

大工（だいく）日（にち）要（えう）初心（しよしん）雛形（ひなかた）寿出尔（すでに）日本（ひのもと）の名（めい）人（じん）達（たち）工術（くじゅつ）の雛（ひな）形（がた）山（やま）をなし数（かぞ）ふるに暇（いとま）あらず然（しかる）所（ところ）こたび予（よ）が小人（せうじん）規矩（きく）の發（はつ）する所（ところ）を棟（むね）として工家（くか）の日要（にちえう）初心雛形（しよしんひながた）の小巻（せうくわん）に集（あつ）め匠家（しやうか）兒童（じどう）の手（て）をとりて初（しよ）登山（とうざん）なさしめむとする處（ところ）なり。 神田 大賀範國誌

### ■ 『改撰大工初心図解初編上巻下巻』 （本体2700円＋税）A4・92p

[上巻・目次]

- 一 額留之墨仕様図
- 同 額之図
- 二 振漏斗留墨仕様図
- 三 振漏斗胴突墨之図
- 四 脚立建地割図

- 同 同四方転造様
- 五 同柱又曲尺遣様
- 同 同曲尺出様
- 同 同貫洞突勾配
- 六 定矩柱棒桷落懸図
- 同 同落懸墨
- 七 桷長さ量様
- 同 同?配付墨
- 八 同鼻隠向留
- 同 廣小舞下端留
- 同 同薬研樋隅伐様並二留ノ曲尺
- 九 一尺二付六寸ノ振地桷曲尺遣図
- 十 同癖定矩柱桷落懸
- 同 同桷 同伏地
- 十一 同振地割ヨリ各墨曲尺出様
- 十二 方形ニテ合掌作地棟鼻大栓図
- 同 同小屋伏地
- 十三 同隅合掌
- 十四 同隅合掌尻又仕様組手
- 同 同配付合掌鼻栓止仕様
- 十五 隅平合掌ノ長さ出様
- 同 母屋転を隅合掌に写様
- 同 母屋洞突墨 二様
- 十六 同留上端枝懸伏地
- 同 同組手上端枝懸伏地
- 十七 同隅合掌に配付穴墨仕様
- 十八 同?長さ取様
- 十九 大唐破風之図
- 二十 同図

[下巻・目次]

- 一 一尺二付七寸五トノ振地桷伏地茅葺反形図
- 二 同伏地並二桷反形取様
- 三 同菱矩柱桷落懸
- 四 同振地割
- 五 垂木長さ取様並同配付伐様
- 六 同一の癖垂木配付又伐様
- 同 同?癖木口取様
- 同 同貫洞突勾配
- 六 定矩柱棒桷落懸図
- 同 同落懸墨
- 七 桷長さ量様
- 同 同?配付墨
- 八 同鼻隠向留
- 同 廣小舞下端留
- 同 同薬研樋隅伐様並二留ノ曲尺
- 九 一尺二付六寸ノ振地桷曲尺遣図
- 十 上り木作振隅鶯栓伏地図
- 十一 同伏地
- 一二 同建地
- 十三 同上り木配付並二鶯栓穴 図
- 十四 同上り木流れ四寸勾配方配付
- 十五 同茅葺反形
- 同 同茅葺反を立水る直し様
- 十五 隅平合掌ノ長さ出様
- 同 母屋転を隅合掌に写様
- 同 母屋洞突墨 二様

- 十六 同留上端枝懸伏地
- 同 同組手上端枝懸伏地
- 十七 同隅合掌に配付穴墨仕様
- 十八 同?長さ取様

## ■ 『西洋技術 新撰大工雛形』 (本体2,000円+税) B5・54p

[はじめに]

自跋(じばつ)

理論(りろん)に傾(かたむ)くものは實際(じつさい)に疎(うと)く實際(じつさい)に偏(へん)するものは理論(りろん)に疎(うと)し理論(りろん)と實際(じつさい)と相応用(あいおうよう)してむはじめて矩術(くじつ)の全(まつた)きを得(え)然(しか)れとも我国(わがくに)古来(こらい)匠工(しやうこう)の習慣(しうくわん)として実地(じつち)より実(じつ)地(ち)に伝(つた)へ未(いま)だ嘗(かつ)て教(おしえ)を文字(もんじ)と学理(がくり)に假(か)らず故(ゆえ)を以(もつ)て自(みつか)ら刀(とう)鋸(きょ)を採(と)るもの多(おお)くは眼(め)に一(いつ)丁字(ていじ)なきなり若(も)し夫(そ)れ斯(かく)の如(ごと)くにして足(た)れりとせば何(なに)を以(もつ)てか此(この)道(みち)の改良(かいりやう)発(はつ)達(たつ)を期(き)すべけん況(いわ)んや西洋(せいやう)緻密(ちみつ)の建築(けんちく)をや況(いわ)んや東洋(とうやう)美術(びじゆつ)の結構(けつかう)をや世間(せけん)匠(しやう)家(か)に必要(ひつえう)なる著書(ちよしょ)甚(はなはだ)乏(とぼ)しからずと雖(いへども)大概(たいがい)其(その)辭(ことば)高(たか)くして其(その)旨(むね)深(ふか)く眼(め)に一(いつ)丁(いつてい)字(じ)なき者(もの)容易(やうい)に知得(ちとく)しがたし余(よ)の如(ごと)き又(また)其(その)一人(ひとり)にして往々(わうわう)字義(じぎ)に苦(くる)しみ遂(つひ)に其(その)意(い)を悟(さと)らざるに終(お)ふ誠(まこと)に慨歎(がいたん)に堪(た)へざる也(なり)只(ただ)余(よ)が性(せい)として幼(よう)よりこの道(みち)を好(この)み或(ある)ひは之(これ)を先(せん)達(だつ)に正(ただ)し或(ある)ひは之(これ)を実地(じつち)に試(こころ)み諸国(しよこく)を周流(しうりう)して猶(なお)未(いま)だ止(や)まず其(その)間(かん)一二感得(かんとく)するものなきに非(あら)ず此(これ)僅(わづ)かに本著(ほんちよ)ある所以(ゆえん)にして素(もと)より大方(たいほう)の覽(らん)を期(き)せず故(ゆえ)に其(その)解(と)く所(ところ)極(きは)めて鄙(ひ)俗(ぞく)にして其(その)言(い)ふ所(ところ)極(きは)めて卑近(ひきん)なり幸(さいわい)に子弟(してい)の階梯(かいてい)となり初学(しよがく)の一助(いちじよ)とならば余(よ)の望(のぞ)み足(た)れり豈(あに)敢(あへ)て有識(いうしき)の匠家(しやうか)を益(えき)すと謂(い)はんや。明治廿二年十月下浣 長陽 秋田弥左衛門識

## ■ 『扇葉壯小景』 (本体3,000円+税) A4・96p

扇葉荘の設計について 藤井厚二

生活の内容を豊かにするためには、よく・行届いて計画された住宅を必婆とします。そんな住宅を設計するには其の居住者の生爪の真髓に触れて解決せねばなりません。従つて、吾々建築家が設計の依頼を受けた場合には、先づ第一に努めねばならないことは依頼者との間によく意思の疎通をはかつて、計画の基礎を定ねばなりません。今回の扇葉粧の設計に於ては、最初から依頼者の中田興兵衛氏は建築上の私の主張に対して深い理解があり、寛宏の態度を以て遇せられたので、私は常に非常に楽しい気持でエ事に當り得ました。此の事は建築家として無常の光榮ですから、茲に落成に際して一言感謝の意を表はず次第です。扇葉荘の施工に関しては、からき屋工務店の努力に俟つこと多大でした。

## ■ 『新撰欄間雛形 上巻・下巻』 (本体2,900円+税) B5・112p

・新撰欄間雛形序文より

夫れ人の家は清浄にして不潔ならざるを要とす されば人を訪ひて床の軸物棚のかさりも風流をつくし欄間にこまやかなる彫ものなど透て見えたるは主人の常の行状さへ推しはかられておもしろくこそあれされどこの欄間の彫ものはみなみの匠などの多はやすくなし得へき業にはあらざるをそのたくみの事にいと巧なる平原うじがいでや初心の匠等か為に彫ものの捷徑をしへてむとて秘傳のものこさず図に著はして新撰欄間雛形と名付たる書を世に広めむとすそれがはしに余か一言をそへよと友なる江藤氏がいひおこしけるをいなみかたくてそのふみをひらき見ればこまやかなる彫物の図を多く集めたりかかる書のいてきつるは大工等か幸といひつへしとおもひいつるまををかきしるしつるは明治十六年梅雨は名のみして照りつつころになむかくいふは琴廬舎の箕浦尚文。

## ■ 『軒廻[木垂]雛形(上巻)(下巻)扇岳木倭割之傳』

(本体2,700円+税) A4・138p

・扇垂木倭割之傳 上卷

- 一 木負(きおい)の垂木割(たるきわり)
- 二 たるき歩(あゆみ)乃仕様(しやう)
- 三 桁上端(けたうはば)垂木わり
- 四 ?(たるき)のびの取(とり)やう
- 五 茅負(かやおい)たるき割(わり)
- 六 木負垂木割せいころび
- 七 たるき大サ定(さだめ)やう
- 八 木負あしだがり仕様

○木割ハのきでん軒傳と同断

・扇垂木倭割之傳 下卷

- 一 木負茅負(きおいかやおい)たるき割反形(わりそりかた)
- 二 桁(けた)の裏(うら)垂木わり
- 三 同組手(くみて)
- 四 平(ひら)乃檐(のき)
- 五 ?(たるき)の癖(くせ)見やう
- 六 角木(すみき)の見やう
- 七 ?(たるき)の伸(のび)見やう

○木割ハ軒傳と同断

■『明治 新隅矩早學 上卷 下卷』 (本体2,700円+税) A4・70p

[上卷・目次]

- 捧隅家根裏板伐仕様ノ図 一丁  
捧隅木高配隅木上ハ木返り取出シノ仕様ノ図 二丁  
一間社大床カ下腰組平ラ高?昇り高?ノ図 三丁  
六角隅ノ延ヒ取出シ隅木上ハ木返り取出様ノ図 四丁  
一ト軒扇?割付仕様全?癖ノ取様 五丁  
一ト軒扇隅木上ハ木返り全?ニタ軒木負ノ轉ヒノ仕様 六丁  
六挺掛ヶ三ツ斗組隅ノ組上ヶ出組平ラ備正面ノ図 七丁  
ニタ軒伏図茅負反り隅木ニ寫シ様ノ図 八丁  
扇?割出シ要メノ見様六角隅尾タルキ堅メノ仕様 九丁  
千鳥破風前包ミ取付ノ仕様 十丁  
六角隅尾タルキ堅メ隅延ヒ仕様ノ図 十一丁  
宝形造り家根上ハ棟ノ図 十二丁  
壹間社木割全大床カヨリ脇障子ノ図 十三丁  
ニタ軒反り隅伏図茅負反り上ハ留メノ伐様 十四丁  
左右振り茅負配付?上ハ留メノ伐様捧隅桁捻シ組仕様ノ図 十五丁  
以上

[下卷・目次]

- 六角隅桁捻シ組隅木落掛リ仕様ノ図 一丁  
六角隅伏図全隅木配付タルキ長サノ取様 二丁  
振角伏図茅負外面目違ヒ見様ノ図 三丁  
六角家根隅木落掛リノ高配取出シ下軒反り隅ノ伏図 四丁  
ニタ軒扇タルキ二十二打ノ伏図 五丁  
捧隅伏図振隅配付ノ上ハ留メ伐様 六丁  
捧隅落掛リ隅木取付ノ図 七丁  
ニタ軒扇タルキ隅木仕様ノ一 八丁  
ニタ軒扇タルキ隅木仕様ノニ 九丁  
出組隅備エ組出シ全梁組ノ図 十丁  
ニタ手先隅備エ全梁組ノ図 十一丁  
三手先隅平ラ尾タルキ上一番二番肘木卷斗組上ヶ図 十二丁  
三手先隅平ラ尾タルキ下ノ組上ヶノ図 十三丁  
三手先隅肘木組合セ三番ヨリ六番迄ノ圖 十四丁  
以上

## ■『大匠 宮雛形』(本体2,700円+税)A4・64p

[目録]

花表・四足花表・一間社向作・一間社流作・二間社・三間社・五間社  
拜殿・鐘樓・總門・樓門・水門玉垣・四足門・神廄

## ■『和風の造り 作品選』

編集：京都建築普請研究会 発行・販売：大龍堂書店 定価：(本体3,600円+税)A4・146p

このたび、刊行の運びとなりました本書——「和風の造り作品選、同納り図集」——は、系統的な学術書ではありません。私の55年にわたる実務のなかで得たものを、再集録して、社員諸君のお役に立てたい……このような願いをこめて、編集されたのが本書で、和風造り設計・施工のための、通俗的資料というべき性格を持つ書であります。[昭和55年11月 株式会社 藤木工務店 取締役社長 藤木鐵三]

## ■『和風の造り 納り図集』

編集：京都建築普請研究会 発行・販売：大龍堂書店 定価：(本体3,600円+税)A4・138p

日常、この図集にあるような仕事にそれ程多くまみえるとは限りませんが、単に記録としてだけでなく、何度も見てみることから始めて意欲の源泉とし、活用されることが永い蓄積の労苦に報いるよすがになるろうかと思えます。[昭和55年11月 編集子]

## ■『匠家 規矩術 全』

編：四天王寺流正統 宮大棟梁 平内大隅延臣 発行：京都普請研究会

販売：大龍堂書店 定価：(本体2,700円+税)A4・58p

先人の知恵の温故創新シリーズです。先人の自然と共に暮らすところが大切です。それには木造建築基礎を取得することです。この資料がそれにきつと役立つ実務資料です。

## ■『数寄屋建築構造聚 窓・躰口-』数寄屋聚成 18

編集・発行：京都普請研究会 販売：大龍堂書店 定価：(本体2,760円+税) A4・98p

原本：『数寄屋聚成 18』-数寄屋建築構造聚 窓・躰口-

著：北尾春道 発行：洪洋社 発行日：昭和十一年四月十八日 定価：金参圓五拾銭

本聚は古往の名匠の好みになれる茶室の窓躰口の外装と内装を封照的に配列して、その構造部の詳細を解説せるもので、前巻外観構成の続篇として江湖の士の高評を賜らんことを希ふものである。

[昭和十一年中春紫雲洞北尾春道]

## ■『数寄屋建築史図聚 東山・桃山時代』数寄屋聚成 1

編集・発行：京都普請研究会 販売：大龍堂書店 定価：(本体2,760円+税) A4・98p

原本：数寄屋聚成 1 『数寄屋建築史図聚 東山・桃山時代』

著者：北尾春道 発行：洪洋社 発行日：昭和十年五月十三日 定価：金参圓五拾銭

本聚は日本に於ける歴史的に著名な数寄屋各時代別に挙げて、数寄屋建築史図聚となし、各流宗匠や武人、文人等の好や意匠になれるものを掲げて、数寄屋名園聚となし、また古今を通じて代表的な茶庭を挙げて、数寄屋名園聚とし、そして近代作品として優秀なものを選び、近代数寄屋名席聚となし、面して夫々卓越した各々詳細部を掲げて、数寄屋建築構造聚とし、全巻を通じて全日本の本格的な数寄屋を展覧せしめ、面もその沿革と構成の大意を、和文と英文をもつて解説し、日本数寄屋建築の国際的進出を試みた次第である。

[昭和十年四月 紫雲洞 北尾春道]

## ■『社寺建築の近代・現代・設計資料集』

-伝統工法を基礎に、新しい工法や技術を取り込んだ本道の一貫設計図集-

編集：京都普請研究会 発行：大龍堂書店 発行日：平成26年1月25日

定価：(本体5,000円+税) A4・縦見開き・78p 定価：(本体8,000円+税)A3 (二つ折)39p

付図CD-ROM：山門2種類添付PDF 又は、メールにて2ファイルをお送りいたします。

過去と未来をつなぐ、正に温故創新シリーズです。この設計資料は伝統工法を全て取り入れた設計図はありませんが、現在の建築基準ATU 法に合わせ、新しい技術や工法を取り入れた設計であります。又、材料は特別な寸法を利用すること無く、既成木材(構造材・仕上材)寸法をできる限り利用した設計です。今までにも社寺設計資料は多く出ていますが、一つの建物として一貫された設計資料はあまり無いと思います。これを基に社寺建築の参考設計資料として多いに利用して頂きと思います。但し、監理実務については、木材の

特異性、木割り、納まりを熟して望んでください。[著者]

## ■ 『続 聴竹居図案集』

原本・著：藤井厚二 発行：田中平安堂 発行日：昭和七年三月十日初版 定価：六圓 400mm×32.5mm  
復刻版

発行：大龍堂書店 発行日：平成25年11月25日 定価：（本体1,900円＋税）A4・28頁

騒々しい今の世の中では、親しい友と清談を交えたり、瞑想に耽ったりする欲求がたびたび起るのは無理からぬ次第です。従って、是に適する室を設ける必要に迫らるゝのも亦当然なことだと思います。私は久しく、茶道の古い伝統に拘泥しないで、因はれない和敬清寂を楽しむ室を、施策したいと望んで居りましたが、二三機を得たので其の一を続聴竹居図案集と名付けて、茲に拙案を発表します。私と同じ希望を持って居られるゝ人々の参考ともなれば幸甚の至です。[昭和六年 冬 藤井厚二]

## ■ 『聴竹居図案集』

原本・著：藤井厚二 発行：岩波書店 発行日：昭和四年五月二十日 初版 定価：拾五圓

復刻版・発行：大龍堂書店 発行日：平成25年12月15日 定価：（本体3,900円＋税）A4・約96頁

住宅の研究は理論に就いても、実験に就いても、局部的に流れず空理に走らないで、それ等を更に総合して実際に適用なし、一つの建物に仕上ぐることを必要としますが、其の発表は繪畫や彫刻などゝ違って、一會場に多くの建物を纏めて公開する事は殆ど不可能ですし、一つの住宅でも使用中のものゝ公開は容易ではありませんから、図案集の便宜によるのが最も策の得たるものだと思います。本書がその先驅となつて、斯かる圖書の世に續出して我国独特の住宅建築様式を確立するの刺戟ともなれば、洵に望外の幸です。

[昭和四年春三月淡霧城和攝河の天地を包むの日 藤井厚二]

## ■ 『拡大版『通俗図解 家相一覽表全』

付：吉相チャート（A3・トレッシングペーパー）, 国土地理院の全国磁気偏角一覽図

原本・

著：木村安男 発行者：山岸龍次・先代

発行所：大龍堂書房 発行日：昭和9年12月5日 当時定価：金六拾錢也（お経本）

復刻版・編集・発行：大龍堂書店 定価：（本体1,500円＋税）A5・32p

付：国土地理院の全国磁気偏角一覽図、吉相チャート（A3・トレッシングペーパー）

昨今、家相のことで問合せが多くなって来た、いろいろ調べているうちに（株）大龍堂書店の先代の山岸龍次（大龍堂書房）が昭和9年に発刊されていたことがわかった。その本は『通俗図解 家相一覽表 全』である。この書籍を提供くださって、今でも重宝に使っておられる京都・新宮工務店の二代目ご主人・新宮隆男氏、そして多くの実務者・建築家・大工さんのご協力に感謝します。

時代に応じた考え方とし、国土地理院の全国磁気偏角一覽図の参照でもあります。

また、井戸はキッチンの水槽に代る。トイレは汲み取り式から水洗に変化のため解釈の対応に心がける。ジャポニスム・先人の知恵は理に適ったものです。「先人の知恵の会」安井清氏の提唱そのものである。

また何代も続くプロの家相鑑定士の鑑定結果にも一致しています。

この書籍を基礎に施主に、快適な、心地よい家を創って下さい。ぜひお仕事に活用して下さい。

著者・木村安男は家相の絶対性は無い（100と0）はあり得ない。その土地でベストを尽くすのが最良で、住みやすい環境を創ることが大切であると説く。

## ■ タウト全集 第六巻『アルプス建築』-本編・解説編-

原本・

著：ブルーノ・タウト 訳：水原徳言 発行：育生社弘道閣 発行日：昭和19年2月25日初版

定価：貳拾壹圓貳拾八錢

復刻・

発行：大龍堂書店 発行日：平成25年10月25日

定価：（本体2,800円＋税）A4・98p（本編52p・解説編46p）

ブルーノ・タウトの主な出筆には4冊ある、それは『アルプス建築』、『都市の解体』、『宇宙建築師』そして『桂離宮の回想』である。『アルプス建築』に込められた思想・哲学は彼の集大成であると思う。彼は約100年前1913年、1914年に「鉄の建築」「硝子の建築」を創り、建築的可能性を実証している。

彼の思想・哲学の根底にはパウル・シェールバートの思考形態があり、「地球は人類のよき棲処でなければ

ならない」と提起し、そしてその思考が「大宇宙」まで波及している。彼の人生観・世界観は「星辰・宇宙・眼・死・偉大なる無・無名なるもの・終」であり、老子の「道德経」に傾倒している。今、我々が目指す世界は「無いということが、有るということを超える、無いのありかた」＝「無・有・無心」の境地にある。日本人の良識の根底にある「禅の精神」に合致するのである。この書籍を解してブルーノ・タウト「こころの叫び」を汲み取り今世紀の我々の進むべき「道」を模索してもらいたい。[山岸豊 拝]

## ■ 『建築造作詳細図集』

編集・発行：温故創新建築研究会 定価：（本体1,900円＋税）B5・122p  
販売：（株）大龍堂書店

この書籍は先人の知恵・温故知新を再編集し、ジャポニズムを提示する。21世紀は日本の心を再認識する時代であり、これを基本に貴方の「新・ジャポニズム」を構築して欲しい。

## ■ 『茶室普請詳細図集』

著：俣野忠蔵 発行：京都普請研究会 販売：大龍堂書店 定価：（本体2,800円＋税）A4・110p

序文 一 数寄屋建築の工匠として、尊敬している俣野忠蔵氏が、このたび六十年にわたる研鑽のすべてを、一冊の本にまとめられ、後の世に残されようとしていると聞き、誠に時宜を得たものとして喜びに堪えない。近年、茶の興隆は目を見張るものがある。しかし、それに使われる茶室が、いかなる技法により、いかに施工されるべきであるか、その伝承を為す者の数は次第に減少しつつある。俣野氏は厳重に古風を守りつつ、その上に彼濁得の解釈を加え、茶室建築に確固とした境地を創造された人である。その人の技術の集大成が、後世においてこの道に続く技術者のよき指導書となるばかりでなく伝統建築物の技術史として高く評価されるであろうことは疑ひをもたない。俣野氏と私の交際は五十年に及ぶ。その間に造って頂いた茶室は十数軒に達する。寡黙の人、俣野氏の老いてなお衰えない、情熱に深く敬意を表し、この一文を捧げる次第である。[昭和五十五年七月 和田精一]

## ■ 『ローレンス・ハルプリンのスケッチブック』

[原本]著：ローレンス・ハルプリン 訳：高品信 発行：プロセス アーキテクチャ・室谷文治  
199p・37cm 注記:序:ジム・バーンズ; 英文併記,日本語図版解説

[復刻版]制作・販売：大龍堂書店 定価：（本体3,700円＋税）A4・202P

ローレンス・ハルプリン（Lawrence Halprin 生1916年7月1日 - 2009年10月25日没）はアメリカ合衆国の造園家でガーデン及び、環境デザイナー、ランドスケープ・アーキテクトである。妻（アンナ・ハルプリン）はダンサーでサンフランシスコ・ダンサーズ・ワークショップを主宰し、公的な空間と利用者との相互関係に視点を当て、噴水広場やアメニティに配慮した公園や歩行者空間・エクステリア空間などのデザインを心がけた。また、1960年代から今日のワークショップをデザイン教育、住民の体験を基にする市民協働まちづくりの分野へ取り入れるといった手法も実践した。設計者の独善的なデザインを排し利用者と共にデザインを考える点にハルプリンのユニークな設計手法がみられ、彼のスケッチには設計のプロセスを重視するハルプリンのコンセプトがよく表現されている。このようなポリシーは「プロセス アーキテクチャの社長・故・室谷文治氏」の哲学とも相容れるのである。今も、彼の言葉が思い出される。『建築はバランスである』何事においてもバランスが大切だ！と。[山岸豊 拝]

## ■ 増補訂正版 『良くわかる和洋規矩術』 -大工サシカネ使-

原本・校閲：秋保安治（東京高等工業学校教授） 著：佐藤己之吉（東京高等工藝学校・附属實修学校教員）  
発行：中央工學會 初版発行日：大正15年4月10日

復刻版・編集：TRD先人の知恵の会 発売：大龍堂書店 復刻版発行日：平成23年12月1日

定価：2,940円（本体2,800円＋税5%）A5・220p

本書は規矩術を、前編後編（普通規矩術と高等規矩術）に分け、図版・解説で、より解かり易く解説しています。

[目次]

前編 普通規矩術 第一章曲尺使方の入門 第二章勾配 第三章四方轉び 第四章棒隅 第五章振隅

後編 高等規矩術 第六章一軒及二軒 第七章入隅 第八章扇椽 第九章各種鳥居の木割

第十章神社建築木割 第十一章洋風建築規矩術 第十二章雑 釘始の詞 柱立の詞 上棟式の詞

## ■ 『図解 家屋造作雛形』

原本・著：森永達男 発行：金竜堂出版部 発行日：昭和七年一月十日 定価：金百八拾円

復刻版・発行：京都普請研究会 販売：大龍堂書店 定価：(本体2,700円+税)A5・152p

先人達の日本伝統建築の知恵が凝縮された住宅図案集です。今世紀は「新・ジャポニスムの時代」です。もう一度この図案集を紐解き、篤学したいものである。山岸豊 拝

[目次]

第一章日本建築略史 第二章家屋建築に必要な略符號 第三章家屋建築 第四章基礎工事

第五章木材の性質に就いて 第六章小屋組 第七章縁側 第八章窓 第九章戸袋 第十章家相と便所に就て 第十一

章化粧の造り方 第十二章破風板拜車地留及び指口仕口に就て 第十三章内法り長押の割出方

第十四章燈籠及四方轉び曲の取方 第十五章高欄の割 第十六章廻り階段の割

※ 詳しくは (株) 大龍堂書店 のホームページ <http://tairyudo.com> も参照下さい。

先人と 建築普請の 巡りあい 日本の文化 ころのかたち 山岸豊 拝



書籍名	定価	注文
『新選 規矩階梯』 全三巻	(本体2,900円+税) B5・147p	冊
『ひとりけいこ隅矩雛形 上巻』	(本体1,800円+税) B5・52p	冊
『新撰 雛形 二巻 門形』	(本体1,800円+税) B5・54p	冊
『改撰 大工初心圖解初編 上下巻』	(本体2,700円+税) B5・98p	冊
『當世 初心雛形(上巻)(下巻)』	(本体2,700円+税) A4・84p	冊
『改撰 大工初心図解初編 上巻 下巻』	(本体2700円+税) A4・92p	冊
『西洋技術 新撰大工雛形』	(本体2,000円+税) B5・54p	冊
『扇葉壯小景』	(本体3,000円+税) A4・96p	冊
『新撰欄間雛形 上巻・下巻』	(本体2,900円+税)B5・112p	冊
『軒廻[木垂]雛形(上巻)(下巻)扇岳木倭割之傳』	(本体2,700円+税) A4・138p	冊
『明治 新隅矩早學 上巻 下巻』	(本体2,700円+税) A4・70p	冊
『大匠 宮雛形』	(本体2,700円+税)A4・64p	冊
『扇葉壯小景』	(本体3,000円+税) A4・96p	冊
『新撰欄間雛形 上巻・下巻』	(本体2,900円+税)B5・112p	冊
『軒廻[樺]雛形 上巻下巻扇岳木倭割之傳』	(本体2,700円+税) A4・38p	冊
『明治 新隅矩早學 上巻下巻』	(本体2,700円+税) A4・70p	冊
『大匠 宮雛形』	(本体2,700円+税)A4・64p	冊
『和風の造り 作品選』	(本体3,600円+税)A4・146p	冊
『和風の造り 納り図集』	(本体3,600円+税)A4・138p	冊
『匠家 規矩術 全』	(本体2,700円+税)A4・58p	冊
『数寄屋建築構造聚 窓・躰口-』	(本体2,700円+税) A4・98p	冊
『数寄屋建築史図聚 東山・桃山時代』	(本体2,700円+税) A4・98p	冊
『数寄屋名席聚 各流祖好』	(本体2,700円+税) A4・100p	冊
『数寄屋建築史圖聚 徳川時代後期』	(本体2,700円+税) A4・98p	冊
『数寄屋建築史図聚 江戸時代前期』	(本体2,700円+税) A4・98p	冊
数寄屋建築構造聚 外観構成』	(本体2,700円+税) A4・100p	冊
『社寺建築の近代・現代・設計資料集』	(本体5,000円+税) A4・縦・78p	冊
『社寺建築の近代・現代・設計資料集』	(本体8,000円+税) A3(二つ折)	冊
『続 聴竹居図案集』	(本体1,900円+税) A4・28p	冊
『聴竹居図案集』	(本体3,900円+税) A4・96p	冊
復刻拡大版『通俗図解 家相一覧表 全』	(本体1,500円+税) A5・32p	冊
タウト全集第六巻『アルプス建築』-本編・解説編-	(本体2,800円+税) A4・98p	冊
『建築造作詳細図集』	(本体1,900円+税) B5・122p	冊
『茶室普請詳細図集』	(本体2,800円+税) A4・110p	冊
『ローレンス・ハルプリンのスケッチブック』	(本体3,700円+税) A4・202P	冊
『西洋技術 新撰大工雛形』	(本体2,000円+税) B5・54p	冊
	合計冊数	冊

<注文申込書>上記の書籍を注文いたします。

FAX:075-231-2533 「大龍堂書店」 ■送料: 432 円

■お支払いは前金・代金引換・売り掛けからお選び下さい  
ご氏名:

貴会社名・貴部署名:

〒・ご住所: ご連絡先:

TEL: FAX:

e-mail: ご連絡事項・ご意見